

令和2年度第2回学校評議員会報告

[日 時] 令和3年2月24日(水) 16:00~17:00

[場 所] 本校会議室

[出席者] 学校評議員 4名

本校職員 11名

計 15名

1 目 的 今年度の学校概況及び運営方針、運営方針に基づいた各分掌・学科の教育指導計画等の実施内容及び反省等について報告する。そして来年度に向けた計画立案の際のご助言等を学校評議員の方々から頂くとともに、地域に開かれた特色ある学校づくりをより一層推進する学校活性化のための方策について意見を集め、本校教育の充実・発展に寄与する。

2 次第及び内容

(1) 校長挨拶(要旨)

今年は4月より新型コロナウイルス感染症の影響により新しい日常となった。残念なことに高総体、甲子園が中止になり、本校でも修学旅行が中止になった。また生徒と職員が話し合っ、一緒に考えて感染症の対策をとりながら工夫して行事を行うことができた。幸いこれまで生徒、職員とも感染者は出ていない。

(2) 学校概況説明

ア 令和2年度学校経営計画と評価について【校長】

①学校経営計画

- ・生徒自身の将来を考えて「キャリアパスポート」を活用している。
- ・昨年度、学校情報の発信が少ないという反省から、副校長が毎月1回「種高魂」を発行した。
- ・学校の活動と行事等に関しては新型コロナウイルス感染症対策をしながら、職員と生徒が考えて行った。

②評価について

※今年度は、昨年度の反省を踏まえ、達成されそうな数値にした。

※達成状況の欄は、評価の項目が複数の場合、全てを達成したときを「○」とする。

- ・高2の意識調査は、昨年度より結果が良い。
- ・分からないことを聞けない生徒が多いため、振り返りをしっかりと、授業を進める。
- ・4割の生徒が皆勤賞である。
- ・特別指導が6件と多いような感じだが、理由は軽微なものまで指導したため。
- ・高2の意識調査の自己肯定感の項目の値75%と高い。
- ・ジュニアマイスター顕彰のシルバー以上「60%以上」の目標は、あと1人足りなかったために達成できなかった。
- ・今年度も国公立大学に1名合格した。

イ 令和2年度学校状況報告(学校評価とアンケート結果)について【副校長】

- ・今年度は、生徒と保護者に対してのアンケートはMicrosoft Formsを活用し、携帯電話等で行った。生徒からの評判は良かった。アンケートの詳細は「学校評価」よりご確認を。
- ・保護者からの回答項目が昨年度より全て上昇した。
- ・学校からの情報発信として、学校通信「種高魂」の毎月発行や複数回学校HPの更新を行った。

ウ 令和2年度各部の取り組み状況報告

(ア) 教務部【教務主任】

- ・勉強の仕方が分からない生徒がいる。
- ・来年度の教員の互見授業はかたちを変えて実施する予定。
- ・学校HPを41回更新した(1月末現在)。
- ・校務支援システムの運用はミスがないように行う。

(イ) 生徒保健厚生部【生徒指導主事】

①生徒指導

- ・学校評価「生徒指導が適切か」の項目で生徒と保護者の結果は昨年度より20%上昇した。
- ・各クラスで生徒の携帯預かりを行っている。
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止により、生徒会の県内交流等研修会はできなかった。
- ・対自動車における事故が多かった。しかし、幸い大きな怪我はなかった。
- ・生活アンケートの結果を保護者へ報告した。

②保健指導

- ・毎日の検温および給食指導を行っている。
- ・スクールカウンセラーの有効的な活用をしている。
- ・特別支援教育に関する校内研修会を実施した。
- ・奉仕保健美化委員で自発的に新型コロナウイルス感染症対策のポスターを作成した。

(ウ) 進路指導部【進路指導主事】

- ・今年度も就職率100%を達成した。
- ・キャリアパスポートを活用している。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響で多少、求人数は減った。
- ・危険物取扱者試験「甲種合格:1名」「乙種全類合格:4名」の生徒がいる。
- ・普通科2年が魅力化促進事業により実施した地域探求学習の成果発表会を中野中と種市中で実施した。

(エ) 海洋開発科【海洋開発科長】

- ・今後も入学生30名の確保をめざす。
- ・学科のパンフレットをWebでも見られるようにする。
- ・課題研究、実習等を活用してボランティア活動を実施したい。
- ・資格取得に関しては良好である。
- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止により卒業生と語る会は実施できなかったが、潜水企業学習会を3回実施した。

(3) 質疑・応答(学校評議員名をA、B、C、Dとした)

A様

(質問) 生活アンケートで、項目の中に「複数回答」とあるが回答する欄はあるのか。

(応答) 回答する欄はあります。

B様

(質問) 学校評価報告書で達成状況が県の様式だと「×」けれども、達成している項目と
細かな指導も行っている点から「△」があってもいいのでは。

(応答) 次回、工夫してみたいと思います。

(質問) 2年生の意識調査の項目で、自己肯定感75%と高いがなぜか。

(応答) 生徒が高校生活に慣れ、体と心も成長した。「総合的な探究の時間」から自分たちで調べ発表したことにより自信がついたのではないか。また物事への取組の姿勢が整ったのではないか。

(助言) 地元の中学校なので、地元の高校に入学させたい。高校生と中学生がふれ合うという意味で魅力化推進事業での2年生の発表が良かった。今後も継続して欲しい。

C 様

(質問) 質問ではないが、種高魂の内容と学校の様子が分かりやすくとても良い。

(応答) ありがとうございます。今月号も最近発行いたしました。学校HPにも掲載しているのでご確認を。

D 様

(質問) 今年度の求人数はどれくらいか。

(応答) 全体で1000件あった。飲食、ホテル等の関係は減ったが進路は決定した。

(4) 提言(要望)

A 様 学校評価の項目が昨年度よりも評価が上がっている。これからも地域に見える活動をして生徒増をめざして欲しい。

B 様 種高魂の校長講話の内容を載せているのが良い。社会に出れば、良いことも悪いことも個人で判断しなければならない。

C 様 子ども達の学校への満足度が95%で大変良い。これからも互見授業を継続して、種高らしい授業を展開して行ってください。

D 様 何か学校でやるたびに情報発信をしてください。

(5) その他

校長より

褒められて良かった。今回の内容を生徒・職員にも還元したい。情報発信と地域連携を密にして、地域の皆様に種市高校を知っていただければ幸いです。また、1月に行われた高校生溶接技術競技大会において、海洋開発科の女子生徒が優勝しました。そのような生徒もいるということをお伝えし、今後とも本校のご支援をお願いいたします。